

呼人を探せ



高木千穂
大島加奈子・絵

「呼人(よびと)、今日からおまえは、一つ大人になるんだ」
朝おきると、とうさんにいわれた。

「えっ？」

今日は、夏休みに入って三日目の水曜日。

でも、ぼくの誕生日じゃない。ぼくは十月九日生まれ。

十一才の誕生日まで、まだ二か月以上もある。

ぼかんとしていると、おりたたんだ小さな紙をさしだされた。

「ここに指令が書いてある。かいどくせよ。それが大人への第一歩だ」

もったいぶったいいかただった。

「じゃ、とうさんは、会社に行くってくるから。呼人のおべんとう、れいぞうこに入れといたから、お昼になったら食べろよ」

けさは、ねぼうしたので、とうさんといっしょに朝ごはんをたべそこねた。ダイニングキッチンの上で、